

電源容量：12V 10W（断裁機により1ヶ使用と2ヶ使用の物がございます）

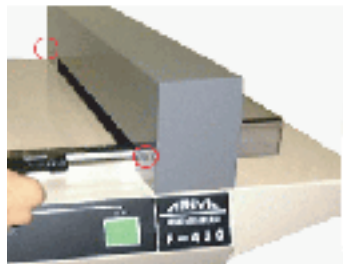
電球表面には耐熱塗料にて赤色に塗布してあります。

電球のフィラメント寿命：1000時間

※ 電動断裁機の場合、切れない刃物で紙を切ったり、硬い紙を切ったりしますと機械自体に振動が加わりますので、通常寿命より短くなる事が考えられます。

赤ランプ交換方法

1



本体カバーのネジ（2本）をプラスドライバーにて取り外してください。

2



本体カバーを外します。

3



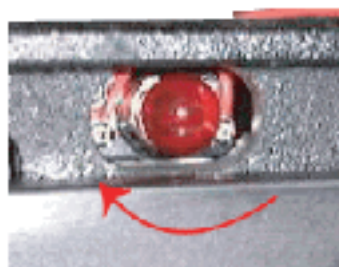
上記の様な状態になります。赤ランプ交換は、必ず電源をかならず切った状態で作業して下さい。動作後はランプが大変熱く、やけどをする恐れがありますので、数分待ってから作業して下さい。

4



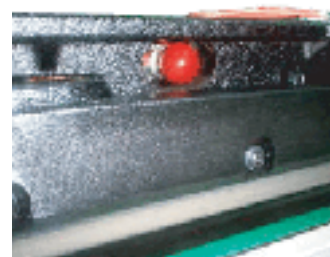
赤ランプを指で押しながら、反時計回してしてください。赤ランプが外れます。

5



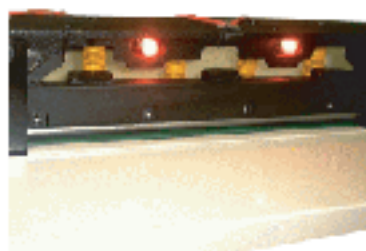
新しい赤ランプを指で押しながら、時計回りに回して取り付けてください。

6



カバーを取り付ける前に電源を入れ、ランプの点灯をご確認ください。まれに接触不良で、点灯しない場合が考えられます。その場合はランプを一度取り外し再度、取り付けてみてください。

7



赤ランプはフィラメントの位置が重要になり、赤いラインが裁断位置に届かない場合があります。

8



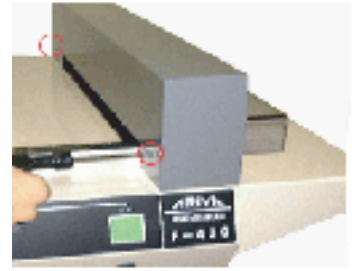
その場合は、上写真のランプ取り付け板をプラスドライバーにて緩め、赤ランプの位置（前後方向）を調整して、紙押さえと刃物の隙間から、カッティングラインが通る様に調整してください。

9



赤ランプはフィラメントの位置が重要になり、赤いラインが裁断位置に届かない場合があります。

10



カバー取り付けボルトを左右2本締めます。

※通常、電動断裁機は、キースイッチをONの状態にて赤ランプが点灯の状態になります。使用後は、必ず電源スイッチをお切りください。

(切り忘れ時には、赤ランプが点灯したままになっておりまますので、100V電球とは違い、長時間のつけっぱなしの際にはかなりの高温になります。)